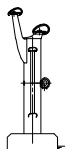
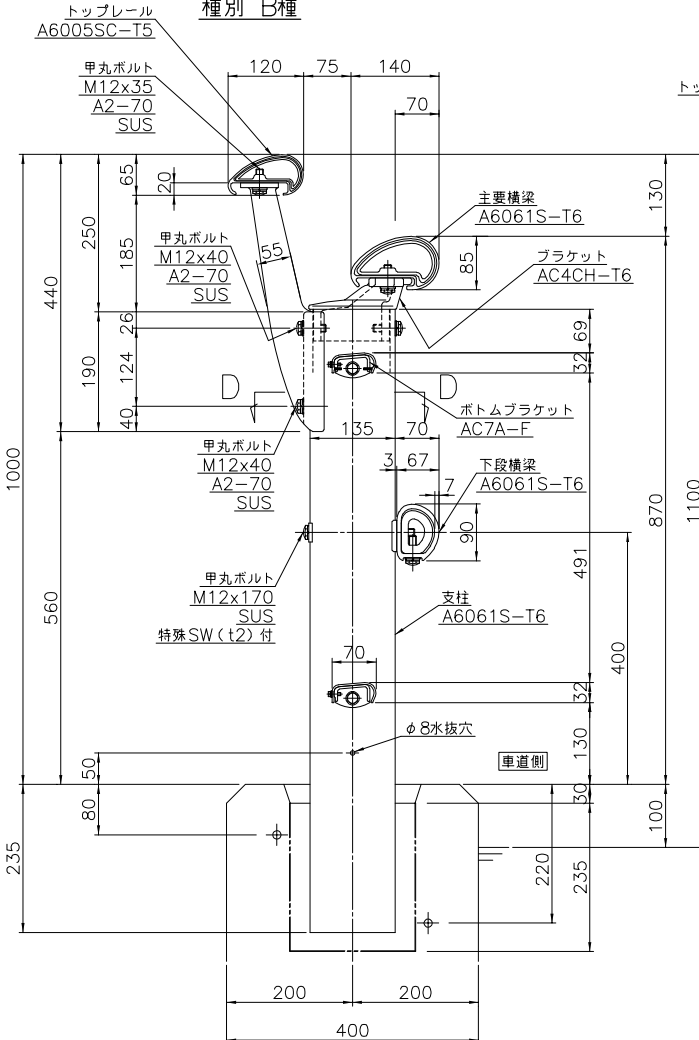


姿 図 $S=1/30$

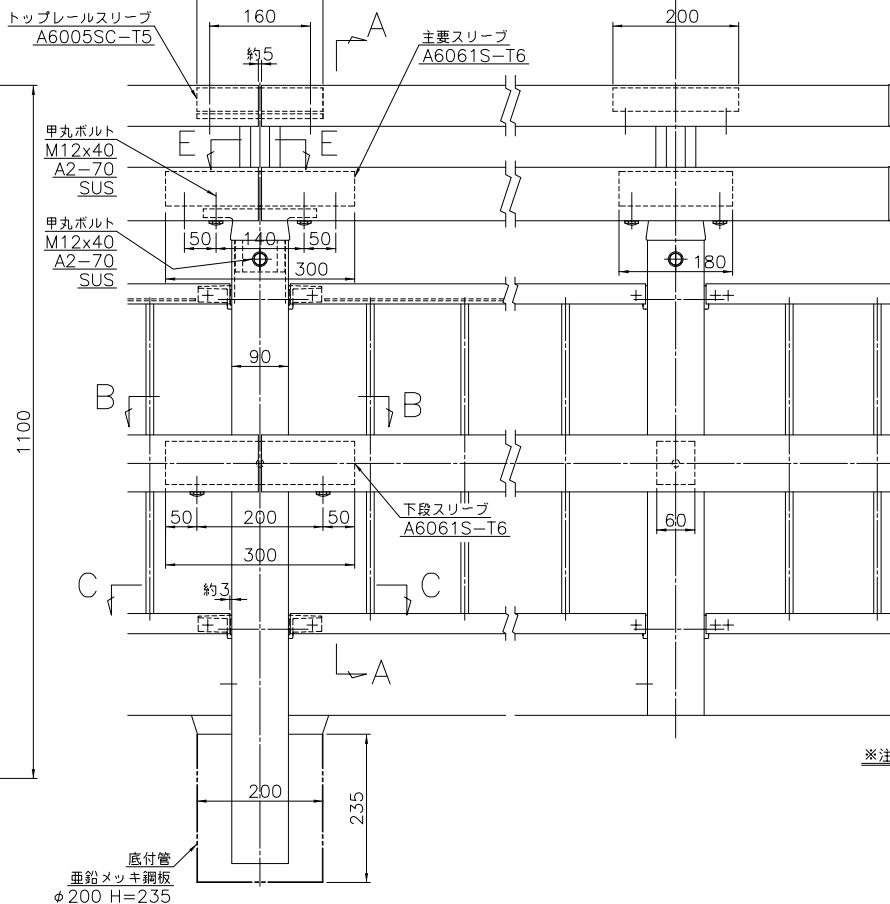


高欄兼用
車両防護柵取付詳細図 S=1/6

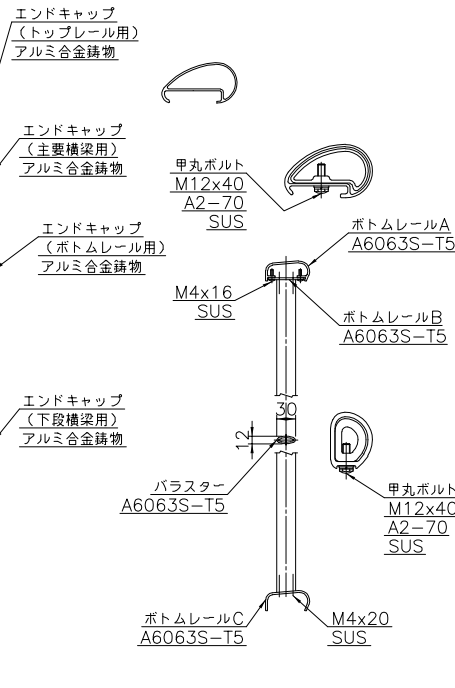
種別 B種



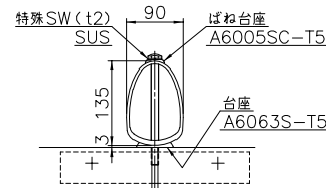
繼手部



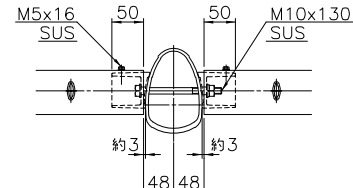
端 部



断面 A—A

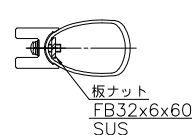


断面B—B

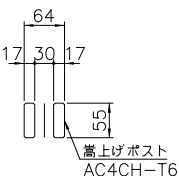


断面 C—C

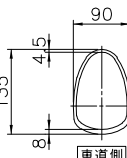
断面 D—D



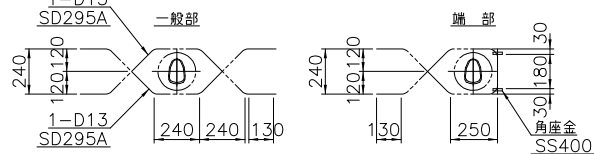
断面 E—E



支柱断面图



補強鉄筋図 S=1/20



※注記

1. 本防護構の設計・製作仕様は、(社)日本アルミニウム協会 木製品開発委員会作成
「アルミニウム合金架橋用防護構設計要領」(平成30年6月)。
「アルミニウム合金架橋用防護構製作・施工要領」(平成27年3月)による。
2. 本防護構の表面仕様
主要橋梁・下段橋梁・主要スリブ・下段スリブ・支柱他型材部品は
アルマイト処理とし、色調は別途合せとする。
ブラケット他諸部品は塗装処理。
ボルトはシルバー色の時を除き着色処理とし、色調は別途合せとする。
3. 本防護構の支柱は、レベル用(0～1.5%勾配用)を示し、3%用は1.5%～4.5% 勾配用を示す。
4. 強度区分の表記なきボルト類はA2～50以上とする。ただし、ビス類はA2とする。

コンクリート強度 $\sigma_{ck}=21\text{N/mm}^2$ 以上

日軽エンジニアリング（株）

NB-12TB-10

高欄兼用車両防護柵 B種
3本ビーム+格子付き H=1000mm
埋め込み式